**スミレ**

**Yakushima violet / *Viola iwagawai* / Yakushima sumire / ヤクシマスミレ**この小さなスミレは琉球諸島の固有種であり、5cmほどの高さになる多年草で、湿った林床や渓流の濡れた岩場に生息する。葉は小さく、1㎝程で濃い緑色をした三角形で波状の鋸歯がある。白く、端に紫の縞模様がある花のピーク時は5月～6月で、開花後、分枝し、新しい株を形成する。湯湾岳の山頂に続く木道沿いによくみられる。

**Amami violet / *Viola amamiana* / Amami sumire / アマミスミレ**
アマミスミレは奄美大島の希少な固有種で、渓流沿いの苔むした岩場に生育する。小さい葉は厚く、光沢をもち、4月と5月には中心が黄緑色で赤紫色の線が入る白い花が咲く。水平に伸びる根を使い、広がる。絶滅危惧種に指定されている。

**Ryukyu tiny violet / *Viola yedoensis Makino* / Ryukyu ko-sumire / リュウキュウコスミレ**
九州南部から沖縄まで広く生息する多年草で、日当たりの良い場所で、高さ10～15cmになり、厚い、三角形の葉を持つ。花期は長く、11月から4月の間に長さ1.5～2.5cmの青や赤紫、まれに白い花びらを持つ花を咲かせる。種子を飛ばして増える。